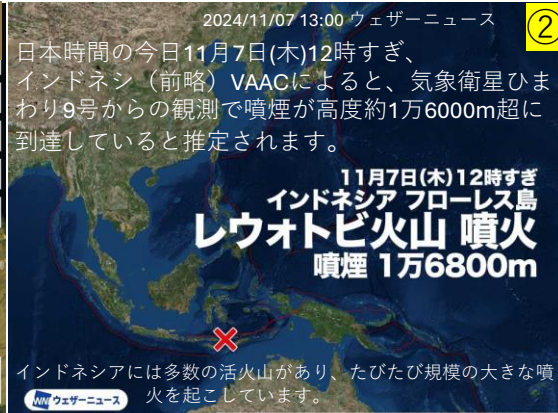




資料③によると、ベンカナ火山地質調査所(PVMBG)は、10月30日から11月5日にかけてレウトビ火山の噴火活動が激化し、死者を出す大噴火が発生したと報告しています。特に、11月3日23時57分に始まった大規模な爆発的噴火では、火砕流が山腹を四方八方に流れ、火山弾を放出し、山頂火口内に大きな火口が形成されました。(以下略)

今回はレウトビの北側の男山が噴火しました。④
EOブラウザでランドサット8-9のバンド10データを調べると、雲間からみえる溶岩流の温度が確認できます ⑤
ひまわり9が観測した噴火の様子を、調べてみました。⑥
センチネル5Pが噴煙の大量のエアロゾルを観測しています。11月9日の観測でも確認できます。⑦
火山活動は続いているようです。

